



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション
 コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,515	21.0	326	183.1	334	258.9	214	231.4
29年3月期第1四半期	2,078	9.3	115	13.2	93	41.1	64	37.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 282百万円 (%) 29年3月期第1四半期 126百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	17.92	
29年3月期第1四半期	5.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,995	7,764	68.3
29年3月期	10,712	7,573	68.4

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 7,512百万円 29年3月期 7,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		7.50	13.50
30年3月期					
30年3月期(予想)		6.00		7.50	13.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	12.6	520	70.7	540	80.0	350	67.0	29.24
通期	9,300	0.9	800	7.2	850	1.9	580	7.6	48.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年8月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	12,000,000 株	29年3月期	12,000,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	28,090 株	29年3月期	28,015 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	11,971,910 株	29年3月期1Q	11,973,812 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向としては、米国では、消費、生産を中心に全般的に堅調が続いており、欧州においても、生産、設備投資等緩やかな回復基調が続いております。また、中国をはじめとする新興国では、全般的に景気は持ち直しているものの、一部では低迷が続いております。

一方、日本経済の動向は、内外需とも底堅く、生産、設備投資を軸に堅調な伸びで景気回復傾向が続いております。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門では、新製品の全自動フロンガス交換機や、大型車両向けの設備投資需要等により、全般的に好調に推移し、また、インダストリアル部門でも、主力製品であるダイアフラムポンプを中心に好調な推移となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,515百万円（前年同期比436百万円、21.0%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は724百万円（前年同期比151百万円、26.6%増）、インダストリアル部門は1,476百万円（前年同期比272百万円、22.6%増）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は314百万円（前年同期比12百万円、4.2%増）となりました。

利益面では、売上総利益は1,018百万円（前年同期比255百万円、33.5%増）となり、営業利益は326百万円（前年同期比210百万円、183.1%増）、経常利益は334百万円（前年同期比241百万円、258.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は214百万円（前年同期比149百万円、231.4%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,351百万円（前年同期比135百万円、11.1%増）、営業利益は319百万円（前年同期は営業損失21百万円）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は750百万円（前年同期比175百万円、30.6%増）、営業利益は91百万円（前年同期比14百万円、18.6%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は255百万円（前年同期比27百万円、11.9%増）、営業利益は11百万円（前年同期比△11百万円、50.6%減）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は120百万円（前年同期比61百万円、103.5%増）、営業利益は7百万円（前年同期比7百万円、932.4%増）となりました。なお、前第2四半期連結会計期間に新たに報告セグメントとしたタイにおける外部顧客に対する売上高は37百万円、営業損失は6百万円となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は1,284百万円（前年同期比268百万円、26.5%増）で、その割合は51.1%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は10,995百万円となり、前連結会計年度末に比べ282百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加（191百万円）、商品及び製品の増加（68百万円）、仕掛品の増加（66百万円）、原材料及び貯蔵品の減少（△41百万円）等によるものであります。

負債合計は3,230百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加（160百万円）、賞与引当金の減少（△90百万円）等によるものであります。

純資産合計は7,764百万円となり、前連結会計年度末に比べ190百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加（124百万円）、為替換算調整勘定の増加（41百万円）等によるものであります。

この結果、自己資本比率は68.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は3,016百万円となり、前連結会計年度末に比べ191百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは300百万円の純収入（前年同期は224百万円の純収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益334百万円等の収入要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは18百万円の純支出（前年同期は42百万円の純支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による20百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは102百万円の純支出（前年同期は121百万円の純支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による36百万円、配当金の支払による79百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、第1四半期の業績が期初予想を上回ったことや、直近の業績等を踏まえ、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに期初予想を上回る見通しであることから、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。なお、通期の連結業績予想につきましては、今後の市況動向や為替相場の先行き等が不透明であることから、前回発表の予想から変更はありません。

詳細については、本日（平成29年8月4日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,855,687	3,046,920
受取手形及び売掛金	1,729,667	1,679,586
商品及び製品	1,426,811	1,495,360
仕掛品	319,481	385,903
原材料及び貯蔵品	501,211	459,562
繰延税金資産	151,170	156,479
その他	102,797	124,118
貸倒引当金	△5,175	△5,230
流動資産合計	7,081,652	7,342,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,486,085	1,483,189
土地	1,186,457	1,190,087
その他(純額)	469,812	455,738
有形固定資産合計	3,142,355	3,129,015
無形固定資産	64,135	64,661
投資その他の資産	424,109	458,705
固定資産合計	3,630,600	3,652,382
資産合計	10,712,253	10,995,085
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,299,488	1,459,650
短期借入金	103,076	120,000
1年内返済予定の長期借入金	142,368	142,368
未払法人税等	101,279	103,888
賞与引当金	133,363	42,637
未払費用	149,631	155,039
その他	97,209	124,446
流動負債合計	2,026,415	2,148,029
固定負債		
長期借入金	359,649	323,016
繰延税金負債	244,580	254,988
退職給付に係る負債	358,282	356,027
役員退職慰労引当金	41,499	41,899
資産除去債務	20,349	20,628
長期未払金	32,270	32,270
その他	55,676	53,780
固定負債合計	1,112,307	1,082,610
負債合計	3,138,722	3,230,640

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	6,540,441	6,665,214
自己株式	△6,364	△6,389
株主資本合計	7,192,264	7,317,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,896	135,269
為替換算調整勘定	19,484	60,641
その他の包括利益累計額合計	131,381	195,911
非支配株主持分	249,884	251,521
純資産合計	7,573,530	7,764,444
負債純資産合計	10,712,253	10,995,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,078,226	2,515,101
売上原価	1,315,705	1,497,039
売上総利益	762,521	1,018,062
販売費及び一般管理費	647,339	691,977
営業利益	115,182	326,084
営業外収益		
受取利息	202	414
受取配当金	8,330	7,737
負ののれん償却額	1,222	1,222
不動産賃貸料	8,323	8,127
その他	1,577	1,971
営業外収益合計	19,657	19,473
営業外費用		
支払利息	1,459	672
売上割引	3,219	4,003
為替差損	35,647	3,547
その他	1,216	2,517
営業外費用合計	41,542	10,740
経常利益	93,296	334,818
特別損失		
固定資産処分損	—	95
特別損失合計	—	95
税金等調整前四半期純利益	93,296	334,722
法人税、住民税及び事業税	33,695	121,392
法人税等調整額	2,325	△4,887
法人税等合計	36,020	116,505
四半期純利益	57,275	218,217
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,475	3,655
親会社株主に帰属する四半期純利益	64,751	214,562

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	57,275	218,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,495	23,372
為替換算調整勘定	△171,427	41,157
その他の包括利益合計	△183,923	64,530
四半期包括利益	△126,647	282,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119,171	279,092
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,475	3,655

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	93,296	334,722
減価償却費	82,561	57,167
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
固定資産売却損益(△は益)	—	95
受取利息及び受取配当金	△8,532	△8,152
支払利息	1,459	672
売上債権の増減額(△は増加)	162,435	57,665
たな卸資産の増減額(△は増加)	△70,115	△71,810
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,251	138,765
その他	31,402	△95,724
小計	249,033	412,179
利息及び配当金の受取額	8,532	8,152
利息の支払額	△1,441	△676
法人税等の支払額	△31,386	△119,112
営業活動によるキャッシュ・フロー	224,737	300,542
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△501	△500
定期預金の払戻による収入	500	500
有形固定資産の取得による支出	△49,965	△20,646
投資有価証券の取得による支出	△863	△859
投資不動産の賃貸による収入	8,323	8,127
その他	△56	△5,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,563	△18,663
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	110,000	80,000
短期借入金の返済による支出	△110,000	△63,076
長期借入金の返済による支出	△38,247	△36,633
配当金の支払額	△74,214	△79,947
非支配株主への配当金の支払額	—	△2,018
その他	△8,666	△690
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,127	△102,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70,148	11,719
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,100	191,232
現金及び現金同等物の期首残高	2,521,907	2,824,961
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,512,806	3,016,194

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	1,216,140	574,390	228,470	59,224	2,078,226
セグメント間の内部売上高又は振替高	412,163	16,353	1,363	—	429,880
計	1,628,304	590,743	229,833	59,224	2,508,106
営業費用	1,649,310	513,366	206,619	58,455	2,427,753
セグメント利益又は損失(△)	△21,005	77,376	23,213	769	80,353

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	80,353
セグメント間取引消去	△25,133
棚卸資産の調整額	59,962
四半期連結損益計算書の営業利益	115,182

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	1,351,158	750,284	255,659	120,520	37,477	2,515,101
セグメント間の内部売上高又は振替高	714,727	22,603	2,940	—	—	740,271
計	2,065,885	772,888	258,600	120,520	37,477	3,255,373
営業費用	1,746,673	681,129	247,141	112,580	43,823	2,831,349
セグメント利益又は損失(△)	319,211	91,758	11,458	7,940	△6,345	424,023

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	424,023
セグメント間取引消去	11,855
棚卸資産の調整額	△109,793
四半期連結損益計算書の営業利益	326,084

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第2四半期連結会計期間に YAMADA (THAILAND) CO., LTD. を設立し、連結子会社としたことから、新たな報告セグメントとして、「タイ」を追加しております。